

沖縄のココがおすすめ

山原(ヤンバル)には多くの希少生物が生息しています

おすすめ グルメを満喫するなら

沖縄にはさまざまな美味しいものがあります。「沖縄そば」、沖縄の家庭料理「チャンプルー」、豚足を煮込んだ料理「てびち」をはじめ、沖縄生まれのB級グルメ「タコライス」などボリュームたっぷりの沖縄料理を味わってみたいかが？



ゴチャーチャンプルー



沖縄そば



てびち



タコライス

おすすめ 自然を満喫するなら



残波岬



万座毛



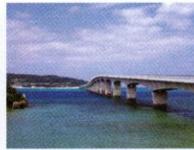
ピーチ



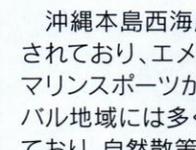
国の天然記念物
ヤンバルクイナ



沖縄美ら海水族館



古宇利大橋



沖縄本島西海岸は、国定公園に指定されており、エメラルドグリーンの海でマリンスポーツが楽しめます。またヤンバル地域には多くの希少動物が生息しており、自然散策もおすすめです。

おすすめ 恒久平和を願う

先の大戦で唯一の地上戦を経験した沖縄には、恒久平和を願って整備された戦跡、史跡が数多く存在します。近年では修学旅行での平和学習も盛んです。

ひめゆりの塔



平和祈念公園

おすすめ 大会会場付近を散策



沖縄コンベンションセンター劇場棟

大会会場となる沖縄コンベンションセンター劇場棟は、那覇空港から車で約40分の場所にあり、周辺には大規模のイベントを開催できる展示棟や、海浜公園、野球場、体育館、ヨットハーバー、ホテル、大型商業施設などがある活気あふれた地域です。

琉球王国のグスク及び関連遺産群



首里城跡 琉球王国統一以降の国王の居城。政治・外交・文化の中心地となった琉球王国時代の象徴です。朱色の正殿は日本と中国の建築様式が取り入れられています。



中城城跡 標高167mの丘陵地に築かれ、城壁の上からは海を見渡すことができ、名築城家の護佐丸が増築した城壁と、それ以前の古い城壁が共存している貴重な城です。



座喜味城跡 護佐丸によって築かれた城。規模は小さいが、城壁や城門の石積み精巧さや美しさは沖縄の城の中で随一。当時の石造建築技術の高さを示す貴重な史跡です。



勝連城跡 4つの平地を階段状に配置した梯郭式の城です。自然の地形を巧みに利用しながら城壁をめぐらせ、切り立った断崖の際にまで石垣を積み上げています。



今帰仁城跡 北山王の居城でしたが、1416年に尚巴志に滅ぼされました。城壁の長さ約1.5km、高さは最も高い所で8m。城全体の規模としては首里城に次ぐ大きさです。



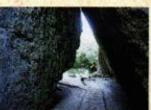
園比屋武御嶽石門 1519年に築かれた。王家の拝所として使用されました。国王の安全を祈願したり、聖地巡礼する行事や開得大君の即位式も最初に参拝したといわれています。



玉陵 第二尚氏の一族を葬った墓。1501年、尚真王の時代に建てられました。玉陵は琉球王国独自の石造記念建造物の貴重な事例として、重要文化財と史跡に指定されています。



識名園 1799年に王家の別邸として、また、中国皇帝の使者 冊封使をもてなす場としてつくられました。識名園で行われる冊封使の接待は、重要な国家事業でした。



斎場御嶽 御嶽とは、聖域であり、祈りの場です。斎場御嶽は琉球王国の中で最も格の高い聖地です。かつては男子禁制で、国王でも女装に改める必要があったと伝えられています。